## 家族状況(実態)報告書

## 記入例

## 様式② <同居家族用 配偶者・実子(養子)除く >

	R 険者が単身	′赴任の場合	(4)的冶加,,	載してください→『	17 1月 7月 35 1年	I W DOLLING	白り肥油	乙凹店が	必須。		
* 太村	中内の該当す	る部分に記	入(または該当	項目口内にレ点)	し、「被扶着	& 者異動届	」と必要な数	系付書類:	をあわせ	て提出して	下さい。
添石	†書類の詳細	は別紙一覧	表をご確認下る	ない。 尚、 記				目的で伺	可用されん	ることはあり	ません。
			につき1部必要	λ⊅∔∺	がで不明の	場合は		H - 3 < D	C) 13 C N 0	J = C ( 00 ) )	5, 2,00
*	天认仇(夫悲)	報古書は1人	、に、フさ1部必多			記入不要で	です				
				<u> </u>							
衣	皮保険者 記	号•悉号	101	_ 123456	被保险	食者氏名	健保	太郎			
12	X IN IOC TO		101	120 100	DXVVB	X-11 20/11	庭床	시지			
-											
[1]	今回申請す	る対象者	: 以後(申請	対象者)といいは	す。						
	пь	/74 /ロ イ	·	4 7 7 7	<b>Ø</b> S □ H	∃ 🔲 R		<b>%</b> ±÷	午	[2]	
	氏 名	健保 和	印子	生年月日	37	年 3	月 28	日続	州	母	
F	 居住家屋	☑ 住居	と家計が同-	- □ 被保険	**が単身を	<b>計任のため</b>	分別居				
	について	ロその			)		74.1				
*	次の提合は			 用をご利用くだる		2字族田	様式③)				
						百多灰用	(水上(回)				
		•	_	(二世帯住宅等							
$2. \mathbf{r} $	可じ敷地内の	り別棟や同	じマンションの	の別戸に居住して	こいる						
F-3 .	1. <del></del>										
	申請事由										
	被保険者	の入社に何	半う為			申請対象	食者の収入	が減少	した為		
	申請対象	と者が退職し	た為			申請対象	食者の雇用	形態変	更の為		
	申請対象	と者の雇用値	呆険受給終了	· の為		その他(i	洋 <b>海殿</b>	~ ⊒⊒ EF <i>~</i>	·== > /	+×+++	
		と同居した						の翌日を 】退職日	3月3	にさい 1日の場合	
	DX PNBC E	1 C 1-1/1 0 / C	.sny					喪失日	4月1	たしい 1日の場合 日	
[3] =	由請対象者	の加入して	いた(いろ)健	康保険の種類					١.		
							1		<u>v</u>		
					<b>□</b> → <del>□</del> → <del>□</del>	+ +/.	市生口.	<b>1</b> /=	≓ ?	ମ 10	
	10 10/11	· 保険、共済		□被保険者	☑被扶		喪失日:		1	月 18	日
	任意継続	(上記組合		□被保険者	□被扶		喪失日:	左		月 <b>18</b> 月	日日
	任意継続	(上記組合			□被扶		1 11	左		-	
	任意継続国民健康	(上記組合 E保険	喪失後)→	□ 被保険者 □ 生活保記	□被扶	養者	喪失日: □ 無保隊	<b>全</b>	Ē.	月	*
	任意継続 国民健康	(上記組合 程保険 の <b>年間収</b> ク	喪失後) →	□被保険者	□被扶	養者	喪失日: 口無保障するもの全	を 検 でご記 <i>う</i>	Ē.	月	
[4]	任意継続 国民健康 申請対象者 給与収入	(上記組合 を保険 の年間収 <i>)</i> 、(今後1年f	喪失後) → <b>(について :</b> 間の見込)	□被保険者 □ 生活保記 認定申請日以	回被扶 雙 <b>降の収入</b>	養者 <b>、(該当</b> *	喪失日: ロ 無保際 するもの全 0 円/年	全 食 :でご記 <i>う</i>	トアさい	月 <b>)</b>	
[4] [4] [9]	任意継続 国民健康 申請対象者 給与収入 ※((直近3ヶ月)	(上記組合 任保険 の年間収 <i>)</i> (今後1年 の給与の総支	喪失後) → (について : 間の見込) 給額の合計)÷3	□ 被保険者 □ 生活保記	回被扶 雙 <b>降の収入</b>	養者 <b>(該当</b> 条先発行の年	喪失日: <ul><li>無保限</li><li>するもの全</li><li>円/年</li><li>間収入証明</li></ul>	在 (でご記) 日書に記載	トアさい	月 <b>)</b>	
[4] [4] [9]	任意継続 国民健康 申請対象者 給与収入 ※((直近3ヶ月0 年金収入	(上記組合 を保険 の年間収力 (今後1年 の給与の総支 、(今後1年	喪失後)→ (について: 間の見込) 給額の合計)÷3 間の見込)	□被保険者 □ 生活保記 認定申請日以 ×12ヶ月}+{賞与総	回被扶養 <b>降の収入</b> [額]又は勤和	養者 、( <b>該当</b> 8 5 5 6 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	喪失日: 無保際 するもの全 0 円/年 間収入証明 000 円/年	在 女 でご記え ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	E <b>く下さい</b> された年	月 <b>^)</b> 収額	
[4] [4] [9]	任意継続 国民健康 申請対象者 給与収入 ※((直近3ヶ月)	(上記組合 任保険 の年間収力 (今後1年 の給与の総支 (今後1年 日 老齢	喪失後)→ (について: 間の見込) 給額の合計)÷3 間の見込) 基礎 <b>2</b> 老	□被保険者 □ 生活保記 <b>認定申請日以</b> ×12ヶ月}+{賞与総	回被扶養 <b>降の収入</b> [額]又は勤和	養者 <b>(該当</b> 条先発行の年	喪失日: 無保際 するもの全 0 円/年 間収入証明 000 円/年	在 (でご記) 日書に記載	E <b>く下さい</b> された年	月 <b>)</b>	
[4] F	任意継続 国民健康 申請対象者 給与収入 ※((直近3ヶ月の 年金収入 (種別)	(上記組合 保険 の年間収力 (今後1年 の給与の総支 (今後1年 日 老齢)	喪失後)→ (について: 間の見込) 給額の合計)÷3 間の見込) 基礎 <b>2</b> 老 他(正式名称	□被保険者 □ 生活保記 認定申請日以 ×12ヶ月}+{賞与総  齢厚生 □ 退	回被扶養 <b>降の収入</b> 額又は勤和 世 職共済	養者 <b>( 該当</b> 8先発行の年 12000 ロ 年金	喪失日: 無保際 無保際 でを でを でを でを でを でを でを でを	大で記れる。	E <b>く下さい</b> された年	月 <b>^)</b> 収額	
[4] F	任意継続 国民健康 申請対象者 給与収入 ※((直近3ヶ月の 年金収入 (種別)	(上記組合 を保険 の年間収力 (今後1年 の給与の総支 (今後1年 日 老齢 日 その何	喪失後)→ (について: 間の見込) 給額の合計)÷3 間の見込) 基礎 <b>2</b> 老 他(正式名称 まれる回数(老齢	□被保険者 □ 生活保記 認定申請日以 ×12ヶ月}+{賞与総	回被扶養 <b>降の収入</b> 額又は勤和 世 職共済	養者 <b>( 該当</b> 8先発行の年 12000 ロ 年金	喪失日:     無保師     無保師     無保師     の 円/年     間収入証明     の 円/年     基金    を     料控除前の	を 大でご記力 計書に記載 1 遺族 金額	E <b>く下さい</b> された年	月 <b>^)</b> 収額	
[4]	任意継続 国民健康 申請対象者 給与収入 《(直近3ヶ月0 年金収入 (種別) ※支給金額× 事業収入	(上記組合 保険 の年間収力 (今後1年 の給与の総支 (今後1年 日 老齢) 日 そのか 1年間に支給さ	喪失後) → (について:間の見込) 給額の合計)÷3間の見込) 基礎 <b>2</b> 老他(正式名称 いる回数(老齢 ましている方	□被保険者 □ 生活保記	回被扶養	養者 ( <b>該当</b> 8先発行の年 12000 口 年金 銀介護保険	喪失日: 無保際 一 無保際 可 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	金額	E <b>く下さい</b> された年	月 <b>^)</b> 収額	*
[4]	任意継続 国民健康 申請対象者 給与収入 《(直近3ヶ月0 年金収入 (種別) ※支給金額× 事業収入	(上記組合 保険 の年間収力 (今後1年 の給与の総支 (今後1年 日 老齢) 日 そのか 1年間に支給さ	喪失後) → (について:間の見込) 給額の合計)÷3間の見込) 基礎 <b>2</b> 老他(正式名称 いる回数(老齢 ましている方	□被保険者 □ 生活保記 認定申請日以 ×12ヶ月}+{賞与総  齢厚生 □ 退	回被扶養	養者 ( <b>該当</b> 8先発行の年 12000 口 年金 銀介護保険	喪失日: 無保際 一 無保際 可 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	金額	E <b>く下さい</b> された年	月 <b>^)</b> 収額	*
[4]	任意継続 国民健康 申請対象者 給与収入 ※((直近3ヶ月の 年金収入 (種別) ※支給金額× 事業収入 ※直近の確定	(上記組合 を保険 の年間収力 (今後1年間の の令後1年間の の令後1年間の の一ででででする。 でのででする。 は年間に支給さる。 等確定申行 申告書にて申	喪失後) → (について:間の見込) 給額の合計)÷3間の見込) 基礎 ② 老他(正式名称 いる回数(老齢 きしている方告した「収入金額	□被保険者 □ 生活保記	回被扶養	養者 ( <b>該当</b> 8先発行の年 12000 口 年金 銀介護保険	要失日:     無保師の	全 (でご記) 引書に記載 (を額) (単収入等)	E <b>く下さい</b> された年	月 <b>^)</b> 収額	*
[4]	任意継続 国民健康 申請対象者 給与近3ヶ月の (直近3ヶ月の (種別) ※支給金額収入 ※直近の解析 事業の確定 雇用保険	(上記組合 (上記組合 (中間収) (今後1年間の (今後1年間の (今後2年間の (今後2年間の (今後2年間に支給る (中間に支給る (中間に支給る (中間にて申ります) (中間にて申ります) (中間にて申ります)	喪失後) → (について: 間の見込) 給額の合計)÷3間の見込) 基礎 <b>2</b> 老他(正式名称 いるにでいる方告した「収入金額」中、又は今後	□被保険者 □ 生活保部	世被扶養	養者 ( <b>該当</b> 8先発行の年 12000 口 年金 銀介護保険	要失日:     無保閣     本の全     の 円/年     間収入証明     のの 円/年     基金     料控除前の     円/年     配当収入、執     年間順     名の     日間順	金額の単収入はある	下さい された年	収額  「関係を表現して、対象を表現しましましましましましましましましましましましましましましましましましましま	日
[4]	任意継続 国民健康 申請対象者 給与近3ヶ月の 年金別) ※支給金業ので 展別の を を 事近の用保険 ※雇用保険の ※雇用保険の ※	(上記組合 (上記組合 (一年間収力 (一年間収力 (一年間にを (一年間に支給で (年間に支給で (年間に支給で (年間に支給で (年間に支給で (年間に支給で (年間に支給で (年間に支給で (年間に支給で (日間に (日に (日に (日に (日に (日に (日に (日に (日	喪失後) → (について: 間の見込) 給額の合計)÷3間の見込) 基礎 <b>2</b> 老他(正式名称 いるにでいる方告した「収入金額」中、又は今後	□被保険者 □生活保部 認定申請日以 ×12ヶ月}+{賞与総 節厚生 □退 厚生年金は6回、恩 頂等」欄の合計額(不養1年間で受給)」、育児手当は日額	世被扶養	養者 ( <b>該当</b> 8先発行の年 12000 口 年金 銀介護保険	要失日:     無保閣     本の全     の 円/年     間収入証明     のの 円/年     基金     料控除前の     円/年     配当収入、執     年間順     名の     日間順	を 全 大でご記力 計書に記載 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	下さい された年	収額  「関係を表現して、対象を表現しましましましましましましましましましましましましましましましましましましま	日
[4]	世紀 (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注)	(上記組合 保保) (一) (一) (一) (一) (一) (一) (一) (一) (一) (一	喪失後)→  (について:間の見込)  結額の合計)÷3 間の見込) 基礎 ② 老 他(正式名称 いる回数(老齢 告している方 告した「収入金額) 、中、又は今後	□被保険者 □ 生活保部	世被扶養	養者 ( <b>該当</b> 第先発行の年 12000 ロ 年金 銀介護保険	要失日:     無保閣     本の全     の 円/年     同収入証明     のの 円/年     基金     料控除前の     田当収入、     和     日間頃間     日間頃間	金額の単収入はあるを図れる額を	下さい された年 ロの記入く	月 い) 収 簡 ま 意 ま で に ご き の 提出 に に に に に に に に に に に に に	従い
[4]	中請対象相 神請対象収別 ※大きの ※大きの をはずる ※大きの をはずる ※大きの をはずる をはずる ※大きの をはずる。 ではずる にはずる	(上記組合を保険 の年間収) (今年間収) (今年間収) (今年間収) (今年間で 1年間に 1年間に 1年間に 1年間	喪失後)→ (について: 間の見込) 給額の合計)÷3 間の見込) 基礎 <b>2</b> 老他(正可数(老的な) 性のでは名称が はいるのではなる方 とした「収入金額」 では、又は今後 「基本手当りている。 「基本手のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	□被保険者 □生活保部    本記	世被扶養	養者 ( <b>該当</b> 第先発行の年 12000 ロ 年金 銀介護保険	要失日:     無保閣     本の全     の 円/年     同収入証明     のの 円/年     基金     料控除前の     田当収入、     和     日間頃間     日間頃間	金額の単収入はあるを図れる額を	下さい された年 ロの記入く	月 い) 収 簡 ま 意 ま で に ご き の 提出 に に に に に に に に に に に に に	従い
[4]	住国 対象収別   本語	(上記組合 (上記組合 (中間収力) (今後1年間の (今後1年間の (今後1年間の (今後1年間の (今後1年間の (今後1年間の (今後2年のの (中間では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日	喪失後)→ (について:間の見込) 給額の見込) 器で 図 老いの見込) 基礎 図 老いる名称 はこの数(とまして) をいる方といる方とは、又は今後にで、又は今後にで、又は今後にでで、ないない。	□被保険者 □性保険者 □性活保部  認定申請日以  ×12ヶ月}+{賞与総  ※12ヶ月}+{賞与総  原生年金は6回、恩  原等」欄の合計額(不  を1年間で受給) 」、育児手当は日額 年間で受給) にご確認アさい 年間で受給) にご確認で受給)	世被扶養	養者 ( <b>該当</b> 第先発行の年 12000 ロ 年金 銀介護保険	要失日:     無保閣     本の全     の 円/年     同収入証明     のの 円/年     基金     料控除前の     田当収入、     和     日間頃間     日間頃間	金額の単収入はあるを図れる額を	下さい された年 ロの記入く	月 い) 収 簡 ま 意 ま で に ご き の 提出 に に に に に に に に に に に に に	従い
[4]	大   本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	(上記組合 (上記組合 (中間収力) (今後1年間の (今後1年間の (今後1年間の (今後1年間の (今後1年間の (今後1年間の (今後2年のの (中間では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日	喪失後)→ (について:間の見込) 結額の見込) 間の見込) 基礎	□被保険者 □性保険者 □性活保部  認定申請日以  ×12ヶ月}+{賞与総  ※12ヶ月}+{賞与総  原生年金は6回、恩  原等」欄の合計額(不  を1年間で受給) 」、育児手当は日額 年間で受給) にご確認アさい 年間で受給) にご確認で受給)	世被扶養	養者 ( <b>該当</b> 第先発行の年 12000 ロ 年金 銀介護保険	要失日:     無保閣     本の全     の 円/年     同収入証明     のの 円/年     基金     料控除前の     田当収入、     和     日間頃間     日間頃間	金額・単収入に入るをは、大養者を申した。	下さい された年 ロの記入く	月 い) 収 簡 ま 意 ま で に ご き の 提出 に に に に に に に に に に に に に	従い
[4]	住国	(上記組合 (上記組合 (上記組合 (本年間収力) (合年) (合年) (本年)	喪失後)→ 【について:間の見込) 給額の合計)÷3 間の見込) 基礎 <b>Z</b> 老他(正回数(名を) 告した「収入会を) 「基本手合後1 、又給先の健保 は支給先の健保 は支給先の健保	□被保険者 □性保険者 □性活保部  認定申請日以  ×12ヶ月}+{賞与総  ※12ヶ月}+{賞与総  原生年金は6回、恩  原等」欄の合計額(不  を1年間で受給) 」、育児手当は日額 年間で受給) にご確認アさい 年間で受給) にご確認で受給)	世 後 ( <b>降の収入</b> 額)又は勤和 (武典) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	( 該当	要失日:	金額・単収入に入るをは、大養者を申した。	下さい された年 ロの記入く	月 い) 収 簡 ま 意 ま で に ご き の 提出 に に に に に に に に に に に に に	従い
[4]	住国	(上記組合 (上記組合 (上年) (上年) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本	喪失後)→ 【について:間の見込) 給額の合計)÷3 間の見込) 基礎 <b>Z</b> 老他(正回数(名を) 告した「収入会を) 「基本手合後1 、又給先の健保 は支給先の健保 は支給先の健保	□被保険者 □性保険者 □性活保部    本記   本記   本記   本記   本記   本記   本記   本	世 後 ( <b>降の収入</b> 額)又は勤和 (武典) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	( 該当	要失日:	金額・単収入に入るをは、大養者を申した。	下さい された年 ロの記入く	月 い) 収 簡 ま 意 ま で に ご き の 提出 に に に に に に に に に に に に に	従い
[4]	住国	(上記組合 (上記組合 (上記組合 () () () () () () () () () () () () () (	喪失後)→ 【について:間の見込) 給額の合計)÷3 間の見込) 基礎 <b>Z</b> 老他(正回数(名を) 告した「収入会を) 「基本手合後1 、又給先の健保 は支給先の健保 は支給先の健保	□被保険者 □性保険者 □性活保部    本記   本記   本記   本記   本記   本記   本記   本	世 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	( 該当	要失日:	金額・単収入に入るをは、大養者を申した。	下さい された年 ロの記入く	月 い) 収 簡 ま 意 ま で に ご き の 提出 に に に に に に に に に に に に に	従い

[5] 申請対象者	が過去3年以内に退職している場合は記入して下さい
退職日	□H <b>☑</b> R 3 年 3 月 31 日 退職理由 <b>☑</b> 自己都合 □ 会社都合
雇用保険の失	□受給予定 □ 受給中 ☑ 受給終了 □ 受給延長中
業給付について	□ 受給しない □ 受給資格がない □ 未手続
	※ 別紙 「雇用保険(公務員:退職手当)申告書」 のご提出も必要です。
[6] 由誌計色学	のこ親祭内の親族の方無。投泡
[6] 申請対象者 	の三親等内の親族の有無・状況
申請対象者の	□ 有  □ 同店 □ 別店   健康保険  □ 任原健保 □ 他健保 □ 国民保険 □ その他
配偶者	収入に ついて ① 内容 □給与収入□年金収入□事業収入 ②年収額 円
	☑ 無 理由: ☑ 死亡 □ 離婚 □ 未婚 □ その他( )
	□ 同居 □ 別居   加入している   は
父	□ 有 収入に ついて □ 内容 □ 給与収入 □ 年金収入 □ 事業収入 ②年収額 円
申請対象	図無 理由: <b>図</b> 死亡 □離婚 □ 未婚 □ その他( )
者の両親	□ 有 □ 同居 □ 別居 <sup>加入している</sup> □ 荏原健保 □ 他健保 □ 国民保険 □ その他
母	収入に ① 内容 □給与収入□年金収入□事業収入 ②年収額 円
	☑ 無 理由: ☑ 死亡 □離婚 □未婚 □その他( )
上記以外の同居	☑ 有 ①人数 ( <sup>1</sup> 人) ②申請対象者から見た続柄 ( 二男 )
親族(三親等内)	□ 無 ※上記の①、②は有の場合のみ記入してください。別途状況を確認させて頂きます。
①被保険者が	係について以下2点を具体的にご記入ください。 申請対象者の生計を維持しなければならない理由(事情) 同居することになったため。
②申請対象者	の配偶者や父母など、扶養する義務のある方が扶養できない理由等
弟(二男)は4	双入が少ないため、自分の扶養としたい。
[8] 誓約	【記入例】 配偶者である父は、現在年金受給者で収入が低い ため
なお、下記事 することに異 また、被扶着 <b>①事実</b> と	内容に相違ありません。 事由に該当した場合には被扶養者の認定を遡って取り消し、保険給付金や各種補助金の全額を返還存ありません。 表者の認定基準から外れたときには、直ちに扶養削除の手続きをします。 と相違した内容があったとき の際、後日提出を求められていた書類があり、その書類を期日までに提出できなかったとき
令和 4	├ <sub>年</sub> 4 <sub>月</sub> 10 <sub>日 被保険者氏名</sub> 健保 太郎

※提出する前に記入もれがないか再度ご確認下さい。

作成日を必ず記入ください